

**Canon**

**写プリステーション  
Digital Photo Expert Ver3.21  
スタートガイド**

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

# 目次

電源ON	P2
電源OFF	P3
同時プリント その1～その2	P4
カードリーダーからのメディアの抜き方	P6
画像データをコピーする方法	P7
デジタル出力 その1～その2	P8
証明写真 その1～その2	P10
フォトレイアウト その1～その3	P12
カレンダー その1～その3 、大伸ばし時の設定	P15
オーダーマネージャ -オーダー管理	P19
オーダーマネージャ -ネットワーク管理	P20
CP9000D/CP9500D 用紙交換方法	P21
CP8000D 用紙交換方法 その1～その4	P24
プリント順番の変更	P28
プリントサイズ・NS-P1S入力対応サイズ一覧	P29
W6200 用紙サイズ確認方法	P30
参考 : W6200で使用できる用紙サイズ	P31
参考 : 大判系プリント 用紙サイズの大きさ	P32

# 写プリステーション 電源ON

- ①接続されているスキャナ・プリンタ等の周辺機器の電源を入れます。  
※集中電源付テーブルタップを使用の場合にはメインスイッチをONにします。
- ②パソコンの電源を入れます。
- ③デスクトップのオーダーマネージャのアイコンをダブルクリックします。
- ④オーダーマネージャが起動します。

①②スキャナやプリンタの電源を入れてからパソコンの電源をON



③オーダーマネージャのアイコンをダブルクリック



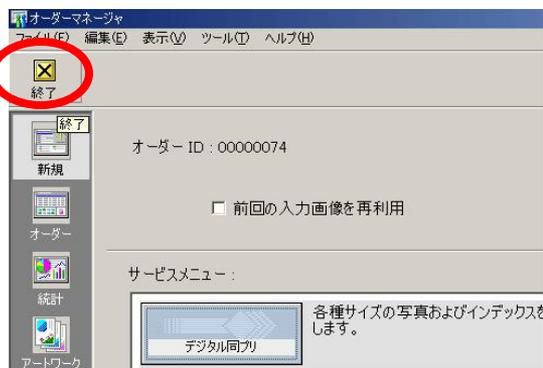
④オーダーマネージャが起動



# 写プリステーション 電源OFF

- ①オーダーマネージャの「終了」ボタンをクリックします。
- ②「スタート」ボタンから「終了オプション」を選択します。
- ③メニューから「電源を切る」を選択し、クリックします。しばらくするとパソコンの電源が切れます。
- ④接続されているスキャナ・プリンタ等の周辺機器の電源を落とします。  
※集中電源付テーブルタップを使用の場合にはメインスイッチをOFFにします。

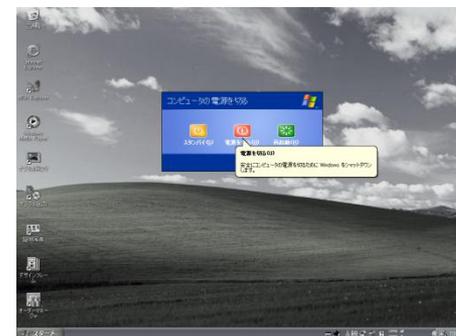
①オーダーマネージャの終了をクリック



②「スタート」ボタンから「終了オプション」を選択



③「電源を切る」を選び、クリックしてください

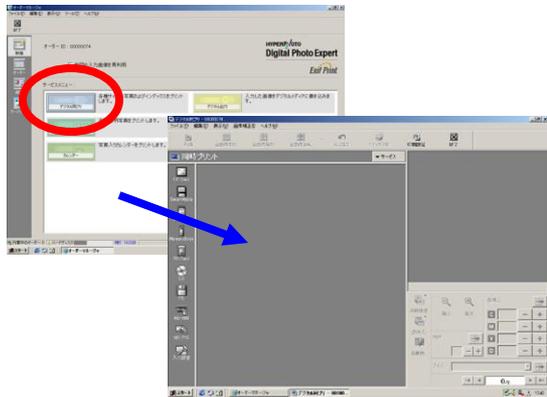


# DPEアプリ 同時プリント その1

- ①オーダーマネージャから「デジタル同プリ」をクリックします。
- ②メディアをセットし左側の入力アイコンをクリックします。
- ③取り込みたい画像が白くなっている状態で「OK」をクリックします。

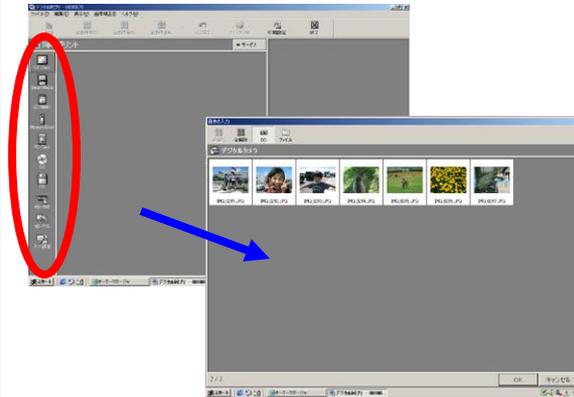
①オーダーマネージャから「デジタル同プリ」をクリック

- ・「オーダーマネージャ」でオーダー画面が選ばれている場合は、ツールバーの「新規」ボタンをクリック
- ・既に作成してあるオーダーをもう一度使いたい場合はダブルクリックします



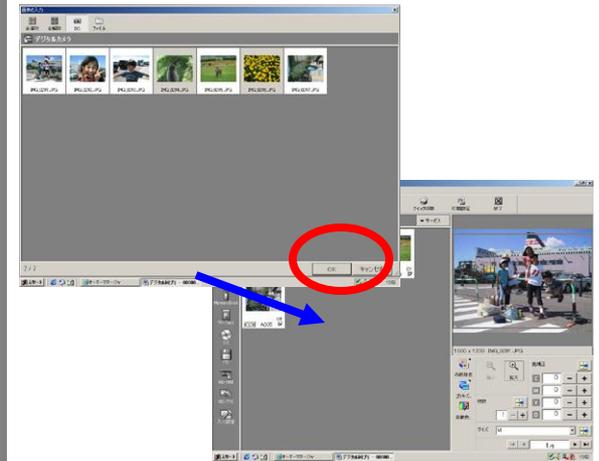
②メディアをセットして入力アイコンをクリック

- ・スキャナの場合は、スキャナのアイコンをクリックすると、取り込み用のTWAINドライバが開きます。
- ・クリック後、メディアの中身の画像がサムネール表示されます。



③取り込みたい画像を白い状態にして「OK」をクリック

- ・クリックする毎に選択⇔非選択
- ・まとめて複数画像を選択したい場合はSHIFTキー+クリック

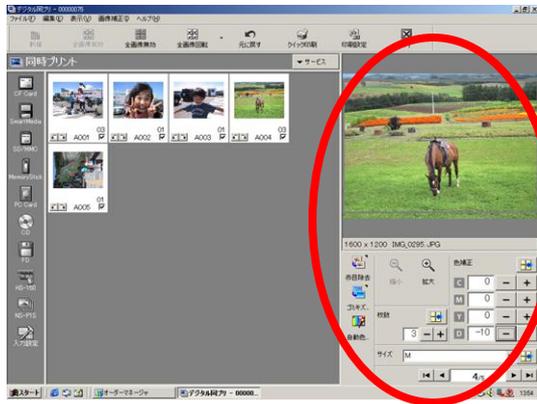


## DPEアプリ 同時プリント その2

- ④枚数・色補正を行いたい画像をダブルクリックしてプレビュー表示させ、設定します。
- ⑤「印刷設定」ボタンをクリックし、印刷内容を確認し「OK」をクリックします。
- ⑥「クイック印刷」ボタンをクリックします。

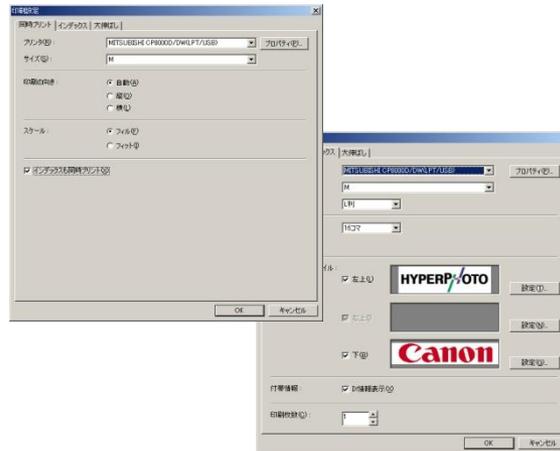
④枚数・補正の設定・調整・画像をダブルクリックするとプレビュー表示

- ・プレビュー表示後、プレビュー下の枚数・補正指定エリアで設定を行います。
- ・「全画像適用」ボタンで選択中の画像全てに同じ枚数・補正を適用できます。



⑤「印刷設定」をクリック

- ・印刷設定を変更する必要が無ければ⑤は飛ばして⑥に進んでください。
- ・インデックスが不要な場合は「インデックスも同時にプリント」のチェックをはずしてください。



⑥「クイック印刷」ボタンをクリック

- ・直接印刷が開始されます。
- ・「印刷」メニューを選択すると、プレビュー及び設定内容を確認してから印刷を開始することができます。



# カードリーダーからのメディアの抜き方

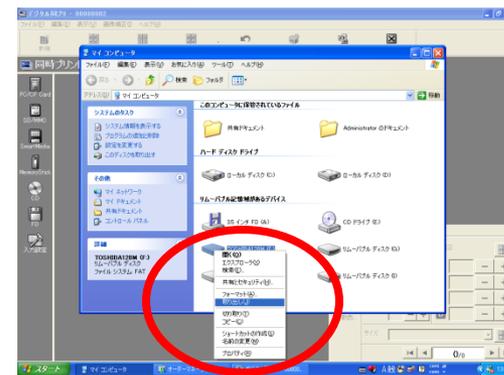
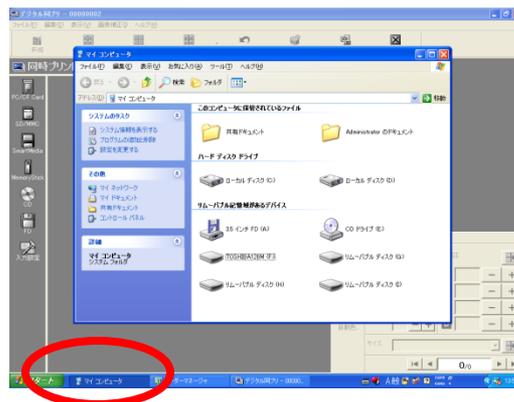
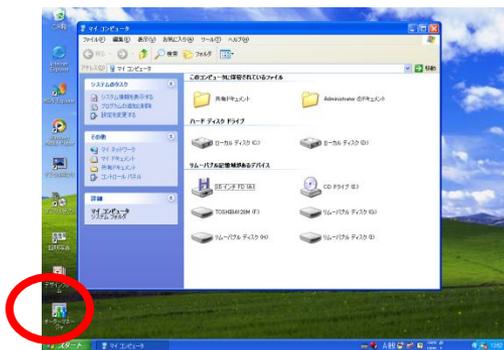
カードリーダーからメディアを抜く際には下記の手順をお守りください。

- ①オーダーマネージャを起動する前にWindows画面のマイコンピュータを開いておきます。
- ②DPEアプリにてカードリーダーを使用してデータを読み込んだあと、メディアを抜く際に、画面下部のWindowsバー上の「マイコンピュータ」ボタンをクリックします。
- ③抜きたいメディアのアイコン上で右クリックし、表示されるメニューから「取り出し」を選びます。

①オーダーマネージャから「デジタル同プリ」をクリック  
・「オーダーマネージャ」やDPEアプリの他のサービスメニューが既に起動している場合は、ウインドウ画面右上3個目の「最小化」ボタンをクリックして、マイコンピュータを開きます。

②メディアを抜く際に画面下の「マイコンピュータ」をクリック

③取り出したいメディアのアイコン上で右クリックし、「取り出し」をクリック  
・「取り出し」を選択した後にメディアを抜いてください。



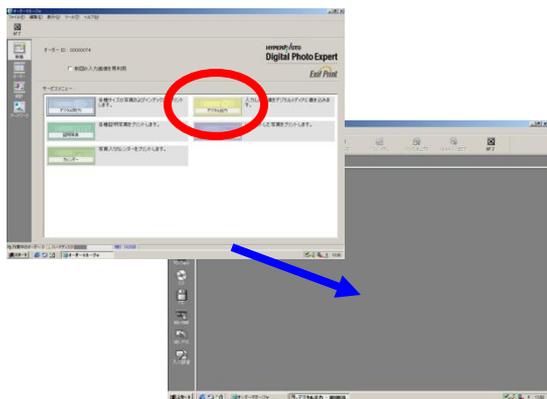


# DPEアプリ デジタル出力 その1

- ①オーダーマネージャから「デジタル出力」をクリックします。
- ②メディアをセットし左側の入力アイコンをクリックします。
- ③取り込みたい画像が白くなっている状態で「OK」をクリックします。

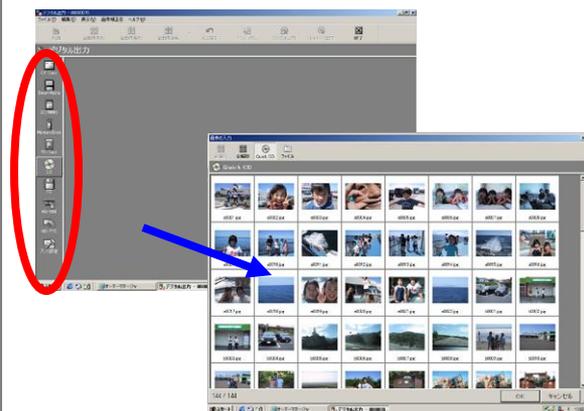
## ①オーダーマネージャから「デジタル出力」をクリック

- ・「オーダーマネージャ」でオーダー画面が選ばれている場合は、ツールバーの「新規」ボタンをクリック
- ・既に作成してあるオーダーをもう一度使いたい場合はダブルクリックします



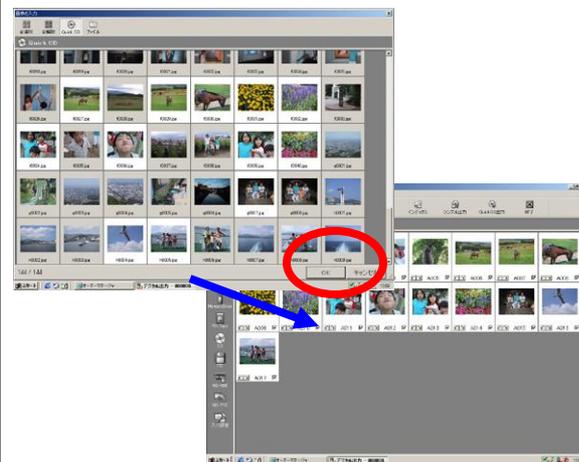
## ②メディアをセットして入力アイコンをクリック

- ・スキャナの場合は、スキャナのアイコンをクリックすると、取り込み用のTWAINドライバが開きます。



## ③取り込みたい画像が白い状態で「OK」をクリック

- ・クリックする毎に選択⇄非選択
- ・まとめて複数画像を選択したい場合はSHIFTキー+クリック



## DPEアプリ デジタル出力 その2

- ④色補正を行いたい画像をダブルクリックしてプレビュー表示します。
- ⑤「ファイル」メニューから「QuickCD出力設定」または「シンプル出力設定」、及び「印刷設定」を選択し、設定を確認します。
- ⑥ ツールバーの「QuickCD出力」または「シンプル出力」ボタンをクリックし、メディアをセットします。

④色補正を行いたい場合は画像をダブルクリック

- ・「デジタル同プリ」と異なり、プレビューエリアは初期設定では表示されません。
- ・プレビュー表示後、プレビュー下の補正指定エリアで設定を行います。



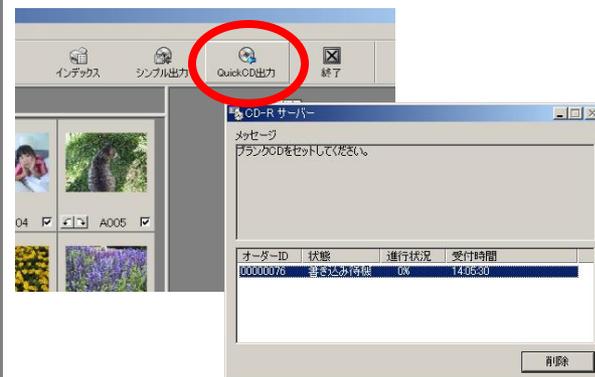
⑤「ファイル」↓「QuickCD出力設定」または「シンプル出力設定」及び「印刷設定」をクリック

- ・各設定共、一度設定すれば変更が無い限り飛ばして⑥に進んでください。
- ・「印刷設定」ではインデックスのサイズ/ロゴなどを設定します。
- ・「シンプル出力」はビューアは書き込みませんが追記可能です。



⑥ツールバーの「QuickCD出力」または「シンプル出力」をクリック

- ・「データ準備中」またはCD-RサーバにてCD-R書き込みが開始される前であれば「キャンセル」/「削除」ボタンで中止可能です。

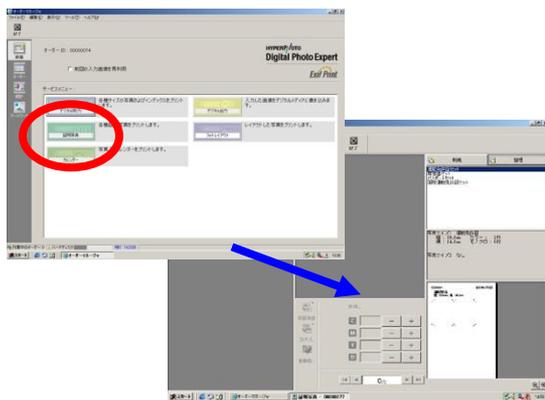


# DPEアプリ 証明写真 その1

- ①オーダーマネージャから「証明写真」をクリックします。
- ②メディアをセットし左側上部の入力アイコンをクリックします。
- ③取り込みたい画像が白くなっている状態で「OK」をクリックします。

## ①オーダーマネージャから「証明写真」をクリック

- ・「オーダーマネージャ」でオーダー画面が選ばれている場合は、ツールバーの「新規」ボタンをクリックします。
- ・既に作成してあるオーダーをもう一度使いたい場合はダブルクリックします。



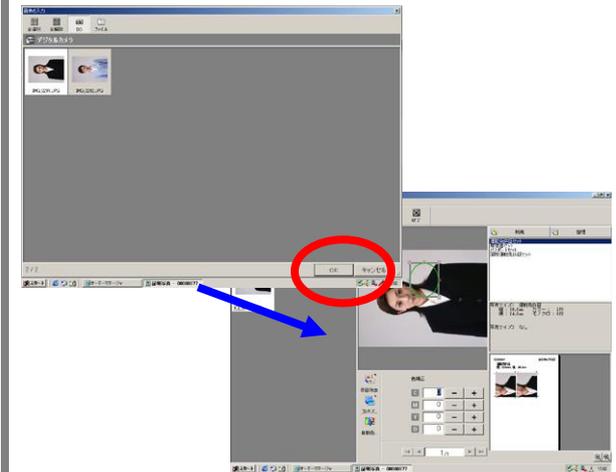
## ②メディアをセットして入力アイコンをクリック

- ・スキャナの場合は、スキャナのアイコンをクリックすると、取り込み用のTWAINドライバが開きます。



## ③取り込みたい画像が白い状態で「OK」をクリック

- ・クリックする毎に選択⇔非選択
- ・まとめて複数画像を選択したい場合はSHIFTキー+クリック



## DPEアプリ 証明写真 その2

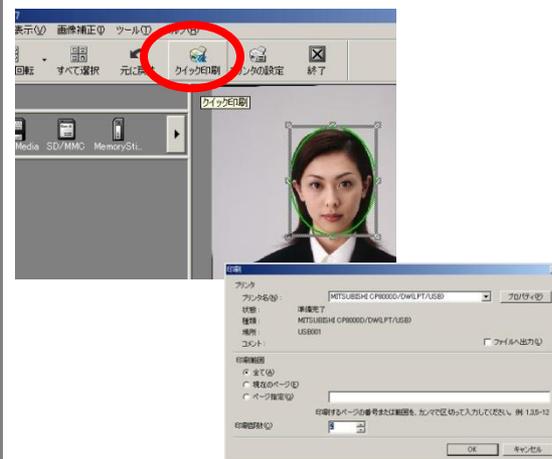
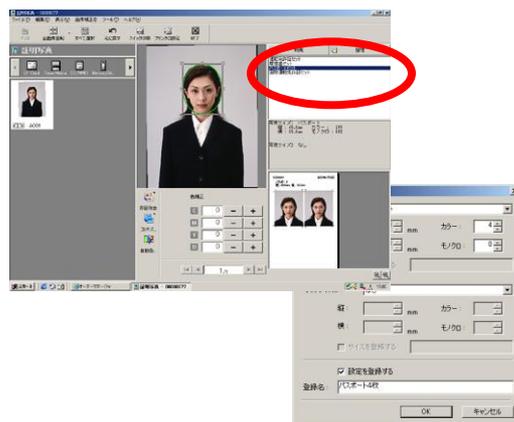
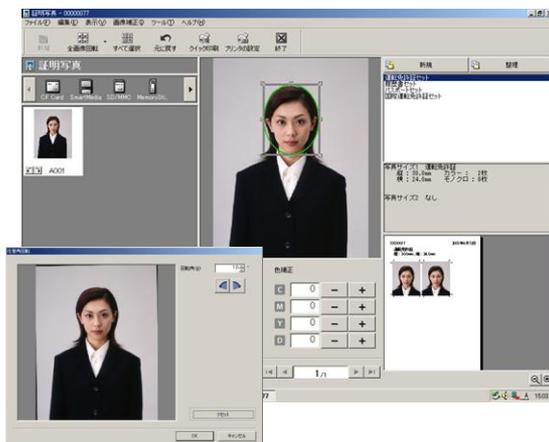
- ④画像を選択し、画像の回転と顔位置設定を行います。
- ⑤写真用途一覧から希望のサイズをクリックします。
- ⑥「クイック印刷」ボタンをクリックし、印刷を開始します。

※クイック印刷は、1枚のみのプリントとなります。複数枚プリントしたい方は、ファイルメニューの印刷から部数を設定してプリントを行ってください。

- ④画像の選択/回転/顔位置設定
  - ・プレビュー表示後、プレビュー下の枚数・補正指定エリアで設定を行います。
  - ・「全画像適用」ボタンで選択中の画像全てに同じ枚数・補正を適用できます。
  - ・「画像補正」メニュー↓「任意角回転」を選択すると、画像の細かい角度調整が可能です。

- ⑤写真用途一覧から希望シートをクリック
  - ・新しい設定が必要な場合は、「新規」ボタンをクリックして、サイズ・枚数を設定します。
  - ・用紙サイズを変更した場合は、「ツール」メニュー↓「環境設定」を選び、「ページ設定」タブにて変更します。

- ⑥「クイック印刷」ボタンをクリック
  - ・直接印刷が開始されます。
  - ・用紙の縦横は「プリンタの設定」ボタンをクリックし、プリンタのプロパティにて設定する必要があります。
  - ・「ファイル」メニュー↓「印刷」を選択すると、部数を設定してから印刷を開始することができます。

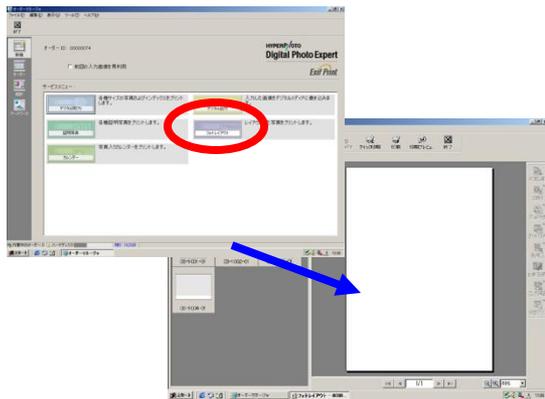


# DPEアプリ フォトレイアウト その1

- ① オーダーマネージャから「フォトレイアウト」をクリックします。
- ② 「フォト」ボタンをクリックし、メディアをセットし左側上部の入力アイコンをクリックします。
- ③ 取り込みたい画像が白くなっている状態で「OK」をクリックします。

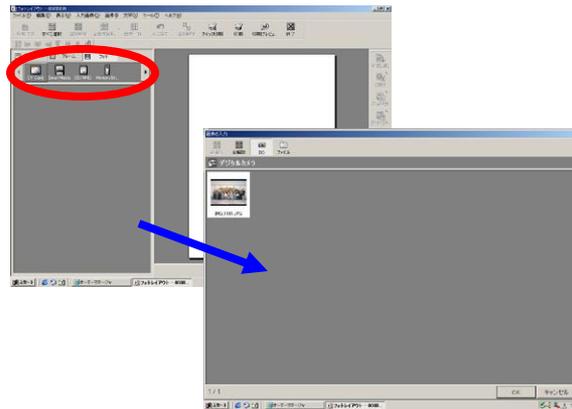
## ① オーダーマネージャから「フォトレイアウト」をクリック

- ・「オーダーマネージャ」でオーダー画面が選ばれている場合は、ツールバーの「新規」ボタンをクリックします。
- ・既に作成してあるオーダーをもう一度使いたい場合はダブルクリックします。



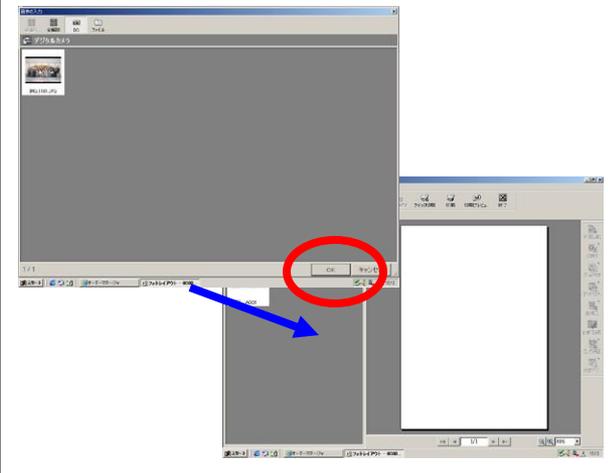
## ② 画面左上の「フォト」ボタンをクリックし、メディアをセットして入力アイコンをクリック

- ・スキャナの場合は、スキャナのアイコンをクリックすると、取り込み用のTWAINドライバが開きます。



## ③ 取り込みたい画像が白い状態で「OK」をクリック

- ・クリックする毎に選択⇔非選択
- ・まとめて複数画像を選択したい場合はSHIFTキー+クリック



## DPEアプリ フォトレイアウト その2

- ④「テンプレート」ボタンをクリックし、プリントサイズを選択し、縦横/余白有り無しのテンプレートをダブルクリックします。
- ⑤画像の入るフォトエリアをクリックしてから、左側「フォト」欄の入力画像をクリックします。
- ⑥(テキストエリアがある場合)テキストエリアをクリックし、文字の入力・編集を行います。

④画面左上の「テンプレート」ボタンをクリックし、プリントサイズを選択し、希望のテンプレートをダブルクリック

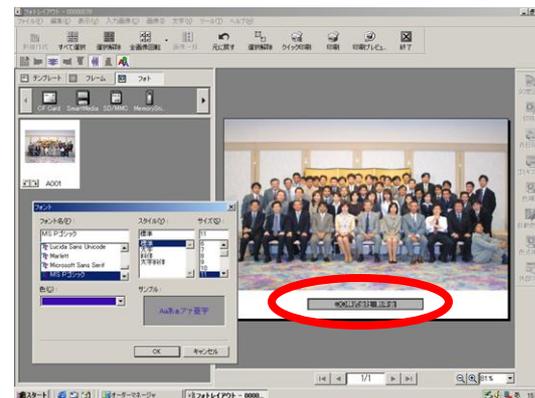
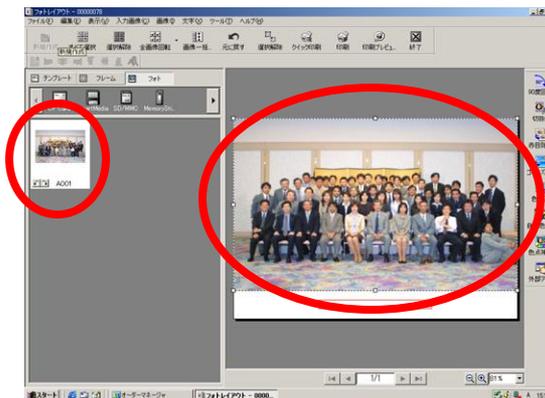
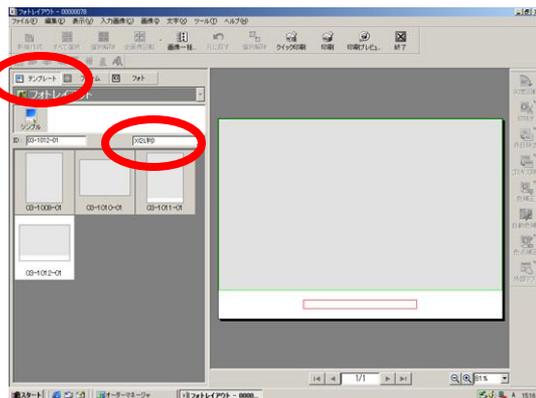
・テンプレートを選択し、画像を取り込んだりテキストを入力した後に、テンプレートを変更すると、初期段階からやり直しになります。

⑤フォトエリアを選択し、希望の画像をダブルクリック

・画像をトリミングする際は、フォトエリアをダブルクリックしてから上下左右の□をドラッグして調整します。  
・「フレーム」ボタンを選び、「フォト」の中から希望のフレームを右側のレイアウトにドラッグすると、フォトフレームを追加できます。

⑥テキストエリアをクリックし、文字入力・編集

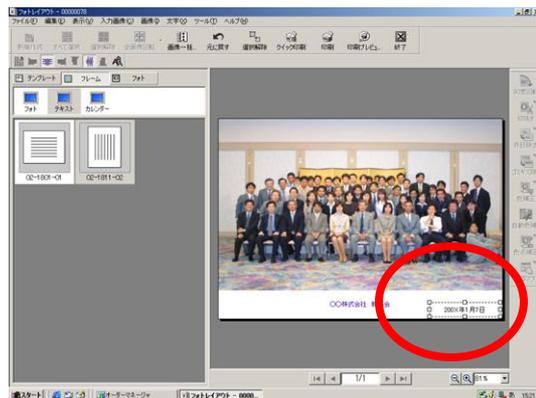
・フォント/サイズ/色/揃えの変更は入力した文字を範囲指定し、画面左上の文字ツールバーで設定・変更します。  
・「フレーム」ボタンを選び、「テキスト」の中から希望のフレームを右側のレイアウトにドラッグすると、テキストフレームを追加できます。



# DPEアプリ フォトレイアウト その3

- ⑦フォト/テキストエリアの移動・拡大縮小を行います。
- ⑧「印刷」ボタンをクリックして印刷設定を行います。
- ⑨「印刷プレビュー」ボタンをクリックして印刷状態を確認し、よろしければ「印刷」ボタンをクリックします。

⑦フォト/テキストエリアの調整  
・フォト/テキストエリアの移動は移動したいフレームをクリックしてから中央をドラッグします。  
・拡大縮小は左右上下の口をドラッグします。



⑧「印刷」ボタンをクリックし、印刷設定  
・プリンタ/用紙サイズ/部数の設定を行います。  
・「印刷」ダイアログ下の「印刷」ボタンをクリックすると直接印刷を開始します。



⑨「印刷プレビュー」ボタンをクリックし拡大表示を確認し「印刷」ボタンをクリック  
・「クイック印刷」ボタンをクリックすると、「印刷」ボタンでの設定のまま、直接印刷を開始します。

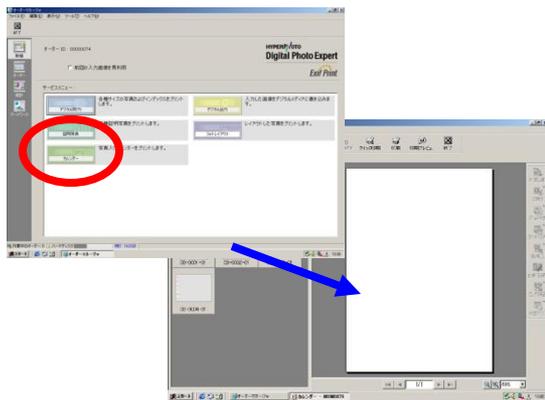


# DPEアプリ カレンダー その1

- ①オーダーマネージャから「カレンダー」をクリックします。
- ②「フォト」ボタンをクリックし、メディアをセットし左側上部の入力アイコンをクリックします。
- ③取り込みたい画像が白くなっている状態で「OK」をクリックします。

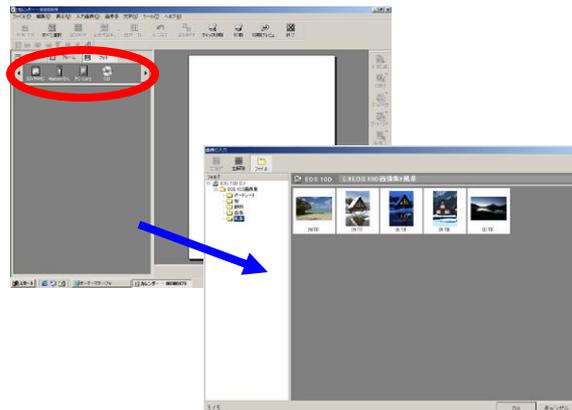
## ①オーダーマネージャから「カレンダー」をクリック

- ・「オーダーマネージャ」でオーダー画面が選ばれている場合は、ツールバーの「新規」ボタンをクリックします。
- ・既に作成してあるオーダーをもう一度使いたい場合はダブルクリックします。



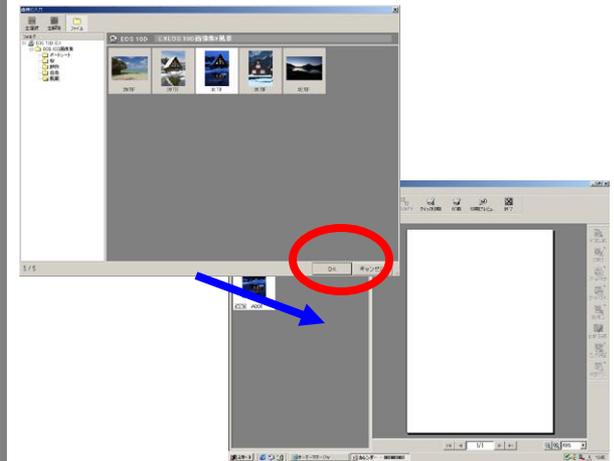
## ②画面左上の「フォト」ボタンをクリックし、メディアをセットして入力アイコンをクリック

- ・スキャナの場合は、スキャナのアイコンをクリックすると、取り込み用のTWAINドライバが開きます。



## ③取り込みたい画像が白い状態で「OK」をクリック

- ・クリックする毎に選択⇄非選択
- ・まとめて複数画像を選択したい場合はSHIFTキー+クリック



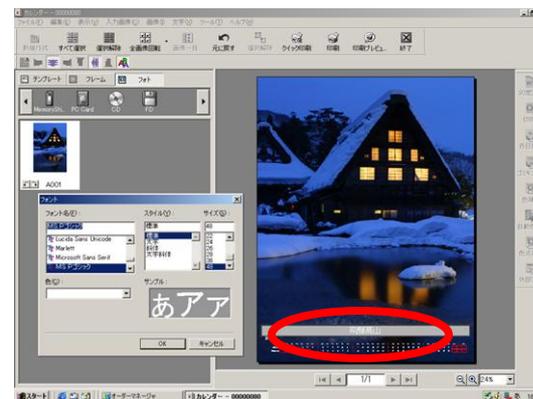
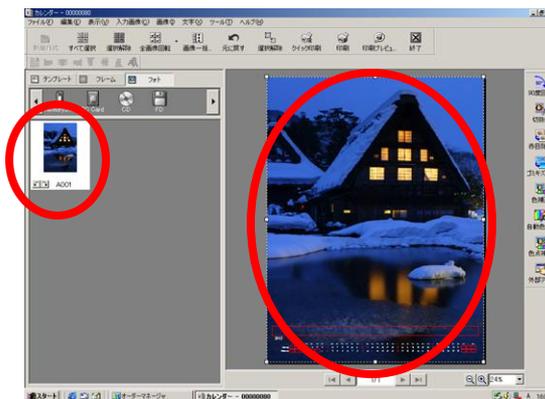
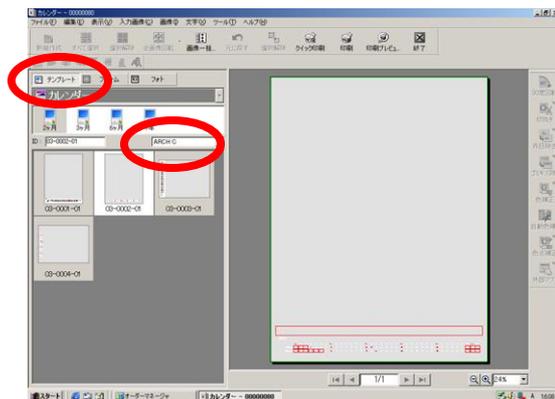
## DPEアプリ カレンダー その2

- ④「テンプレート」ボタンをクリックし、カレンダーの月数とプリントサイズを選択し、テンプレートをダブルクリックします。
- ⑤画像の入るフォトエリアをクリックしてから、左側「フォト」欄の入力画像をクリックします。
- ⑥(テキストエリアがある場合)テキストエリアをクリックし、文字の入力・編集を行います。

④画面左上の「テンプレート」ボタンをクリックし、カレンダーの月数とプリントサイズを選択し、希望のテンプレートをダブルクリック  
・テンプレートを選択し、画像を取り込んだりテキストを入力した後に、テンプレートを変更すると、初期段階からやり直しになります。

⑤フォトエリアを選択し、希望の画像をダブルクリック  
・画像をトリミングする際は、フォトエリアをダブルクリックしてから上下左右の□をドラッグして調整します。  
・「フレーム」ボタンを選び、「フォト」の中から希望のフレームを右側のレイアウトにドラッグすると、フォトフレームを追加できます。

⑥テキストエリアをクリックし、文字入力・編集  
・フォント/サイズ/色/揃えの変更は入力した文字を範囲指定し、画面左上の文字ツールバーで設定・変更します。  
・「フレーム」ボタンを選び、「テキスト」の中から希望のフレームを右側のレイアウトにドラッグすると、テキストフレームを追加できます。

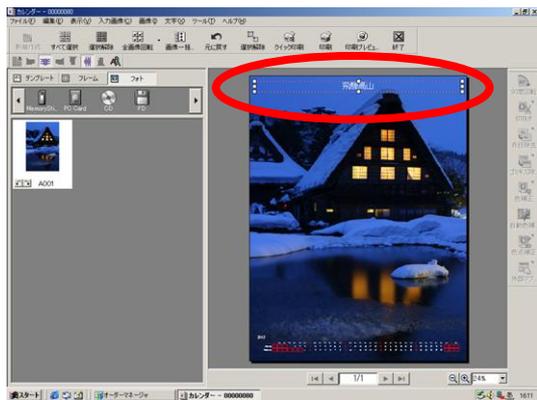


## DPEアプリ カレンダー その3

- ⑦フォト/テキスト/カレンダーエリアの移動・拡大縮小を行います。
- ⑧カレンダーエリアをダブルクリックし玉のフォント・サイズ・位置の変更を行い、「ツールメニュー」から「カレンダーの開始年月」を選び月の設定を行います。
- ⑨「印刷」ボタンをクリックして印刷設定を行います。
- ⑩「印刷プレビュー」ボタンをクリックし、内容を確認後「印刷」ボタンをクリックします。

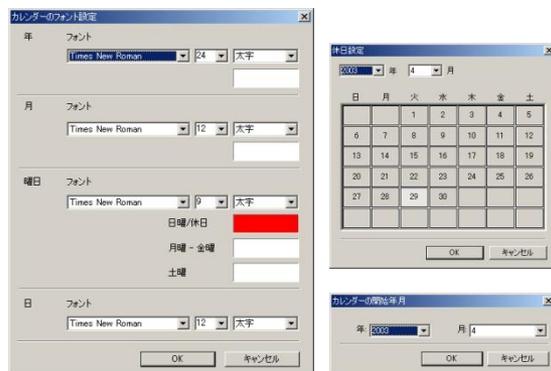
### ⑦フォト/テキスト/カレンダーエリアの調整

- ・フォト/テキスト/カレンダーエリアの移動は移動したいフレームをクリックしてから中央をドラッグします。
- ・拡大縮小は左右上下の口をドラッグします。



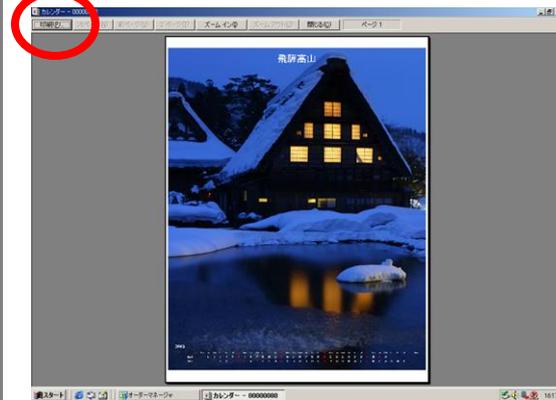
### ⑧カレンダーエリアをダブルクリックして、年/月/曜日/日の色・フォント設定を行い、「ツール」↓「カレンダーの開始年月」をクリック

- ・休日設定は2004年分まで設定済みですが、それ以降は「ツール」↓「休日設定」を選び、設定します。



### ⑨⑩「印刷」ボタンで印刷内容を設定し、「印刷プレビュー」ボタンをクリックし拡大表示を確認し「印刷」ボタンをクリック

- ・「クイック印刷」ボタンをクリックすると、「印刷」ボタンでの設定のまま、直接印刷を開始します。

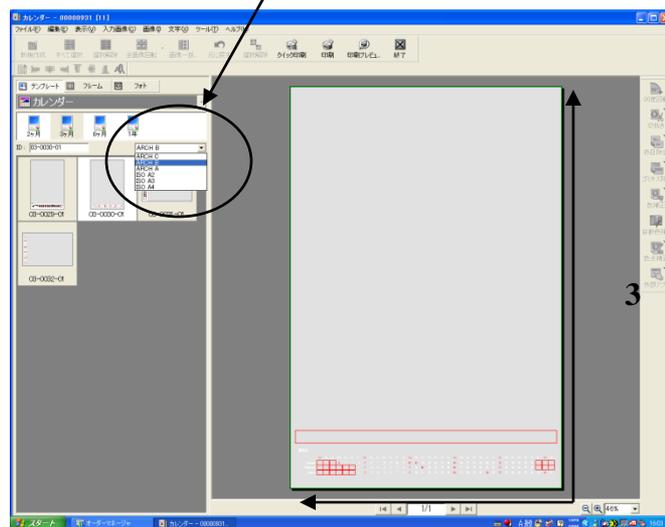


# DPEアプリ カレンダーの大伸ばしプリント テンプレートサイズ設定

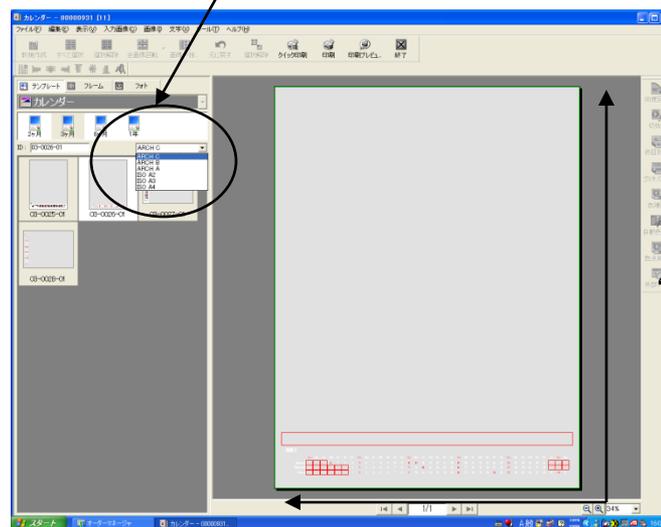
カレンダー・フォトレイアウトのテンプレートを利用して、ARCH-D (A1ノビ)サイズに大伸ばしプリントをする場合は、ARCH-Bのテンプレートを利用してください。  
(ARCH-Cとは、縦横比が異なります)

ARCH-D (A1ノビ)サイズにプリントしたいときは、ARCH-Bを選択してください。

ARCH-C



2



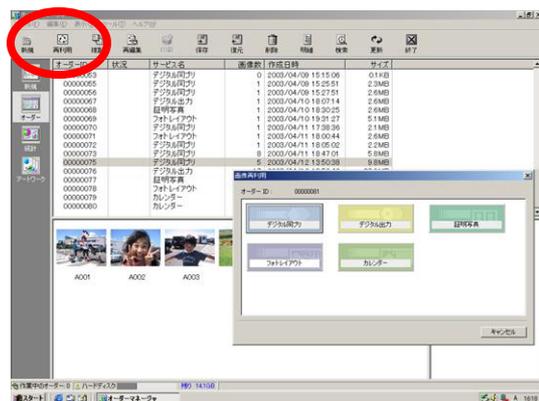
3

# DPEアプリ オーダーマネージャー オーダー管理

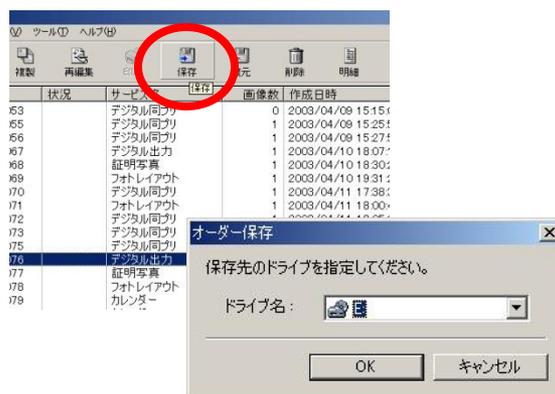
オーダー管理画面は、過去の作業の再編集・変更・保存・明細表示等を行います。

- ①「再利用」は、既に作成したオーダーの画像を元に新規にオーダーを作成します。
- ②「再編集」は、既に作成したオーダーを呼び出して編集を続けます。※オーダーをダブルクリック
- ③「保存」「復元」は既に作成したオーダーのバックアップ/再読込みに使用します。
- ④「明細」は、オーダーが出力した枚数・サイズ・日時をブラウザに表示します。

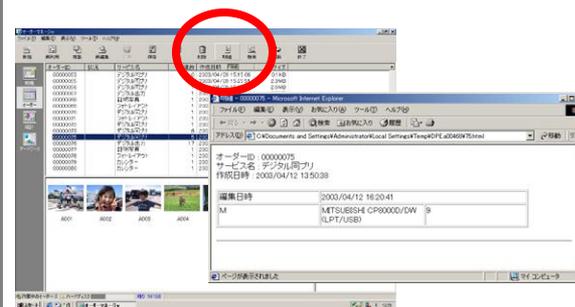
①オーダー一覧から特定のオーダーを選択し、「再利用」ボタンをクリックし、サービスを選択  
 ・選択したオーダー画取り込んでいる画像をそのまま再利用します。



③オーダー一覧から特定のオーダーを選択し、「保存」ボタンをクリックし、出力先を選択  
 ・「復元」は、「保存」でバックアップを取ったメディアからオーダーを再読込みします。



④オーダー一覧から特定のオーダーを選択し、「明細」ボタンをクリック  
 ・ブラウザが起動し、指定したオーダーのプリント記録が表示されます。  
 ・プリントエラーで出力されなかった枚数もそのまま表示されますのでご注意ください。  
 ・A4プリンタ等に印刷することも可能です。



# DPEアプリ オーダーマネージャ — アートワーク管理

「アートワーク」画面はテンプレート/フレームの登録・削除を行う際に使用します。

- ①デスクトップから「デザインフレーム」アプリをダブルクリックし、オーダーマネージャとは切り離して単独でアプリを起動し、元となるテンプレートを作成し、保存します。
- ②「オーダーマネージャ」を起動し、「アートワーク」ボタンをクリックします。
- ③「テンプレート」を選択し、カレンダーかフォトレイアウトかを選び、カテゴリを指定します。
- ④テンプレートの「登録」ボタンをクリックし、①で保存したファイルを選択します。

①デザインフレームアプリを単独起動し、テンプレートを作成・保存。

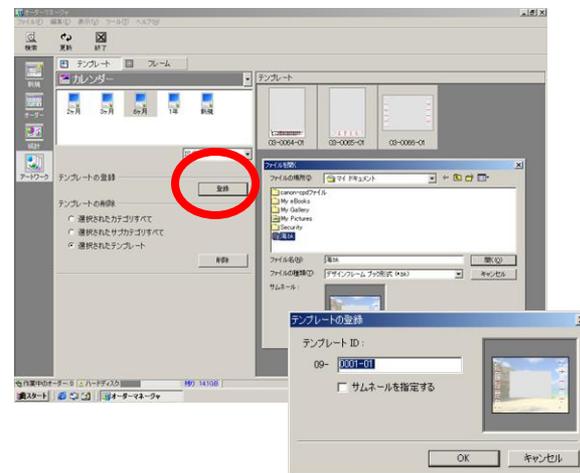
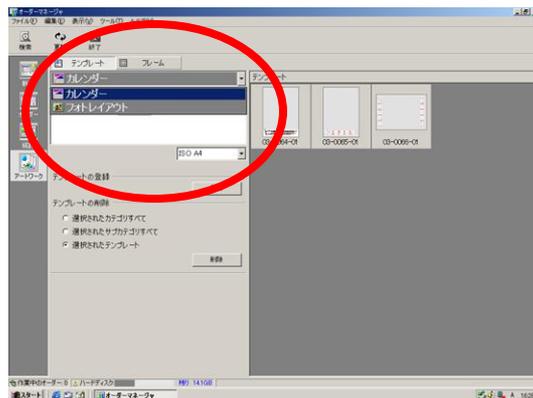
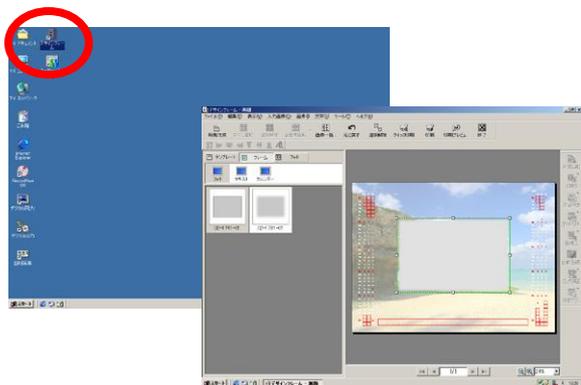
- ・オーダーマネージャから「カレンダー」「フォトレイアウト」を選択すると、保存ができなくなります。
- ・テンプレート上で後から画像を取り込みたいフレームは空欄のフォトフレームにしておきます。

③アートワーク管理画面で、テンプレート/カレンダーかフォトレイアウトか/カテゴリ/サブカテゴリを指定

- ・カテゴリ/サブカテゴリは新規に作成することも可能です。

④テンプレートの登録から「登録」ボタンをクリックし、①で作成したファイル(.bk)を選択

- ・サムネイルは別ファイルを作成して指定することもできます。



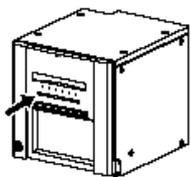
# CP9000D/CP9500D 用紙交換方法

- ①印刷中に「用紙切れ」メッセージが表示されるか、用紙サイズを変更したい場合、まず、CP9000D/CP9500Dの「DOOR OPEN」ボタンを押してドアを開けます。
- ②インクカセットを取り出し、インクリボンを交換し、再セットします。
- ③ペーパーを取り出し、新しいペーパーの両側にスペーサーとアタッチメントをつけます。  
※スペーサーはKG・A5Wのペーパー使用時は不要ですが廃却しないようご注意ください。

①CP9000D/CP9500D前面の「DOOR OPEN」ボタンを押してドアをオープン

- ・マージントレイボックス・ペーパーキャッチャーははずしておいてください。
- ・用紙交換は電源ONの状態で行ってください。
- ・画面の「用紙切れ」メッセージ内の「再試行」ボタンはそのままにしておきます。

→CP9000D取説P17



DOOR OPENボタン

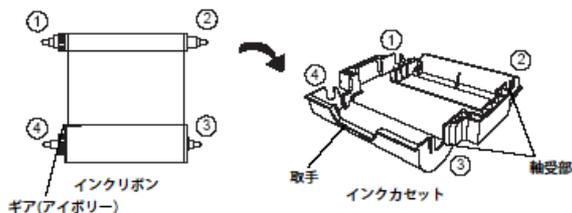


②インクカセットを取り出し、新しいインクリボンと交換し再セット

- ・4つの歯車が完全にはまっているか確認してください。

→CP9000D取説P18

- ・カチッと音がするまで押し上げます。



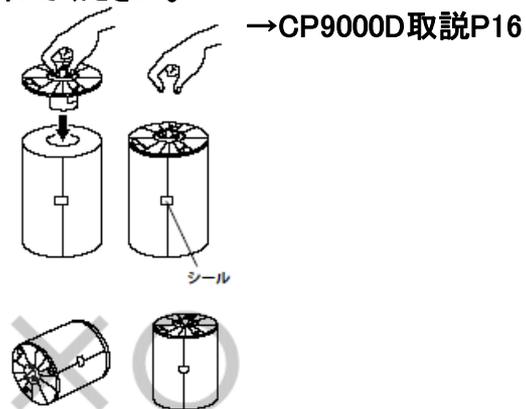
インクリボン

インクカセット

③ペーパーを取り出し、新しいペーパーにスペーサー & アタッチメントをセット

- ・ペーパーのシールは④まで取らないでください。
- ・ペーパーフランジの中央つまみを押して入れてください。

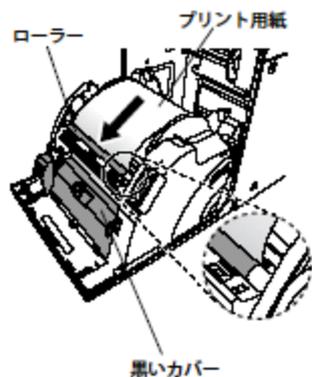
→CP9000D取説P16



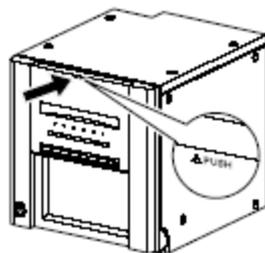
## CP9000D/CP9500D 用紙交換方法

- ④ペーパーを本体にセットし、シールをはがし、プリント用紙を先端をローラーの間に通し、黒いカバーにあたるまで送ります。
- ⑤ドア中央を押して、ドアを閉じます。

④ペーパーのセットを行い、先端のローラーへ用紙を通します。黒いカバーにあたるまで送ってください。 →CP9000D 取説P17



⑤ドアを閉じてください。  
自動的に3回のフィード&カットを行います。



# CP9000D/CP9500D 用紙交換方法 -用紙サイズ変更時のみ

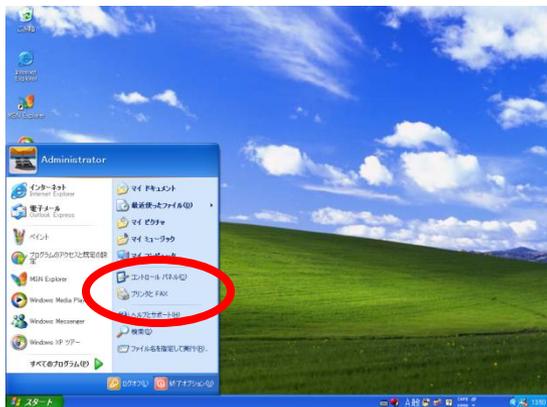
〈以下、用紙サイズ変更時のみ〉

- ⑩「スタート」ボタンから「設定」→「プリンタとFAX」を選択します。
- ⑪「MITSUBISHI CP9000D」のアイコンを右クリックし「プロパティ」を選択します。
- ⑫「印刷設定」をクリックし、「用紙」タブ内の「用紙サイズ」を変更し「OK」を選択します。

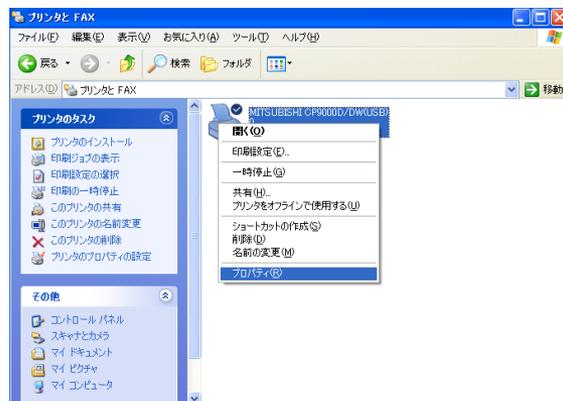
CP9000Dは、L判とKG判のみの表示となります

※「同時プリント」他各アプリにて個別の設定を行っている場合は、各アプリ内のプリンタ設定にてサイズを変更します。

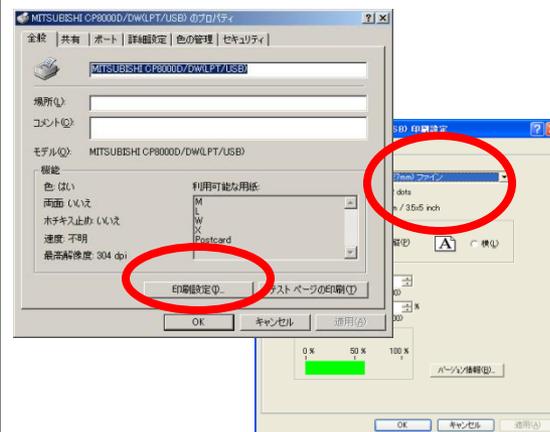
⑩「スタート」ボタンから→「プリンタとFax」を選択



⑪「MITSUBISHI CP9000D」のアイコンを右クリックし「プロパティ」を選択



⑫「印刷設定」をクリックし、「用紙」タブ内の「用紙サイズ」を変更し「OK」を選択



# CP8000D 用紙交換方法 その1

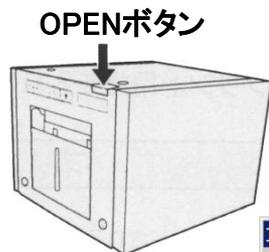
- ①印刷中に「用紙切れ」メッセージが表示されるか、用紙サイズを変更したい場合、まず、CP8000Dの「OPEN」ボタンを押してドアを開けます。
- ②インクカセットを取り出し、インクシートを交換し、再セットします。
- ③ペーパーを取り出し、新しいペーパーの両側にスペーサーとアタッチメントをつけます。  
※スペーサーはKG・A5Wのペーパー使用時は不要ですが廃却しないようご注意ください。

## ①CP8000D前面の「OPEN」ボタンを押してドアをオープン

- ・排紙トレイははずしておいてください。
- ・用紙交換は電源ONの状態で行ってください。

- ・画面の「用紙切れ」メッセージ内の「再試行」ボタンはそのままにしておきます。

→CP8000D取説P20

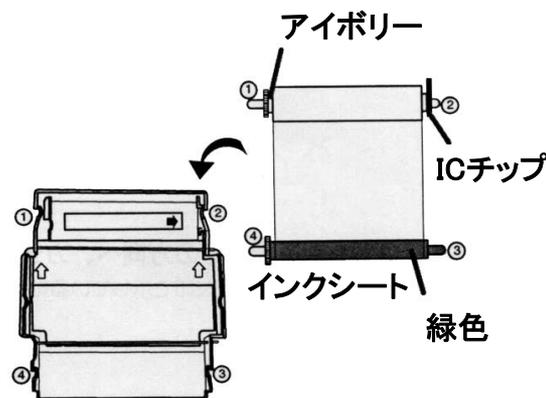


## ②インクカセットを取り出し、新しいインクシートと交換し再セット

- ・4つの歯車が完全にはまっているか確認してください。

→CP8000D取説P19

- ・カチッと音がするまで押し上げます。

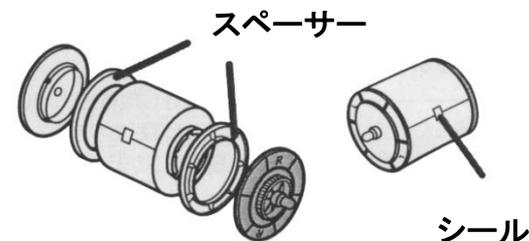


インクカセット

## ③ペーパーを取り出し、新しいペーパーにスペーサー&アタッチメントををセット

- ・ペーパーのシールは④まで取らないでください。

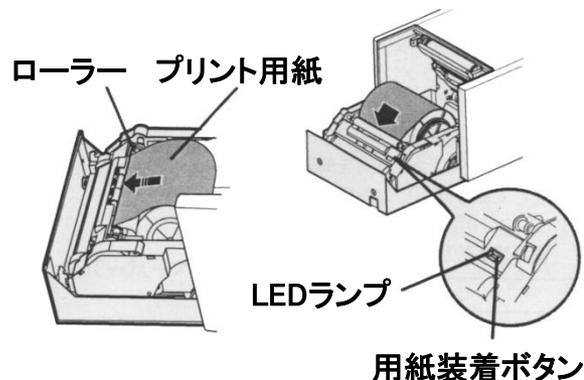
→CP8000D取説P21



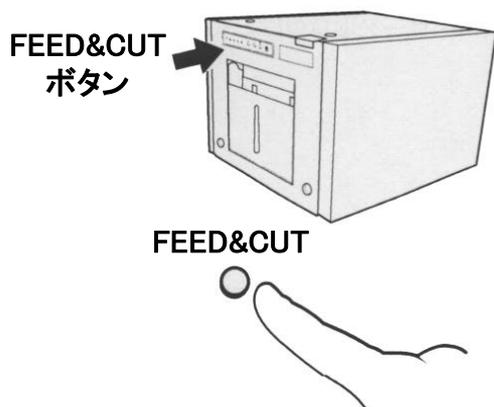
## CP8000D 用紙交換方法 その2

- ④ペーパーを本体にセットし、先端をローラーの間に通し、LEDランプが点灯したら、用紙装着ボタンを押し、プリンタの扉を閉じます。
- ⑤本体前面のONLINEボタンを押して、オフライン状態にし、FEED&CUTボタンを押して用紙の先端を排出します。(3回繰り返す)
- ⑥<印刷中の紙切れ時のみ> COPYボタンを押し、2画面分のプリントを行います。

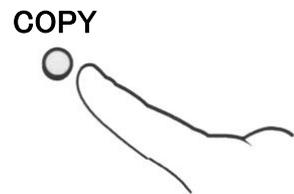
④ペーパーの再セットと先端のローラーへの挿入及びLEDランプ点灯後に用紙装着ボタンを押してドアを閉じます。  
・ペーパー留めのシールは先端をローラーへ挿入前に取り除いてください。  
・ドアを閉じてから2秒以上経過後に⑤へ進んでください。→CP8000D取説P22



⑤ONLINEボタンを押して、オフライン状態にしFEED&CUTボタンを押して先端を排出(3回繰り返す)  
・先端の排出で、交換時に触った指紋などの影響を取り除きます。  
→CP8000D取説P22



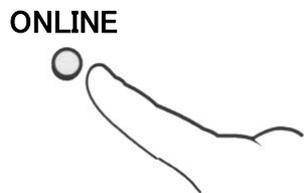
⑥<印刷中の紙切れ時のみ> COPYボタンを押して2画面分のプリント後、ONLINEボタンを押して点灯状態に  
・COPYボタンによってプリンタ本体の2画面分のメモリに残っている画像をプリントします。  
→CP8000D取説P11⑩



## CP8000D 用紙交換方法 その3

- ⑦ONLINEボタンを押し、点灯状態にします。
- ⑧<印刷中の紙切れ時のみ>「再試行」ボタンをクリックします。
- ⑨<印刷中の紙切れ時のみ>「プリンタが接続されていません。または「ON LINE」スイッチがOFFになっています。」とのメッセージが表示されたら、一度OFFLINE状態にしてから再度ON LINE状態にし、エラーメッセージの「OK」ボタンをクリックします。

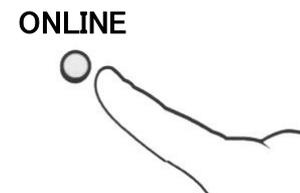
⑦ONLINEボタンを押して、点灯状態(オンライン)へ



⑧<印刷中の紙切れ時のみ>  
用紙切れメッセージの「再試行」  
ボタンをクリック



⑨<印刷中の紙切れ時のみ>  
「プリンタが接続されていません。  
または「ON LINE」スイッチがOFF  
になっています。」とのメッセージ  
が表示されたら、一度OFFLINE状  
態にしてから再度ON LINE状態に  
し、「OK」ボタンをクリックします。



# CP8000D 用紙交換方法 その4 -用紙サイズ変更時のみ

〈以下、用紙サイズ変更時のみ〉

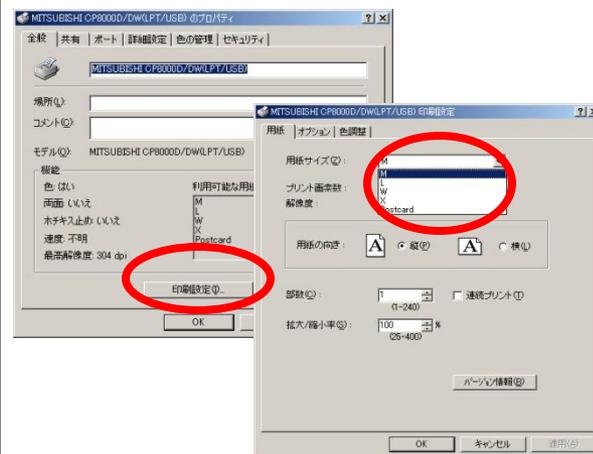
- ①「スタート」ボタンから「設定」→「プリンタ」を選択します。
- ②「MITSUBISHI CP8000D」のアイコンを右クリックし「プロパティ」を選択します。
- ③「印刷設定」をクリックし、「用紙」タブ内の「用紙サイズ」を変更し「OK」を選択します。  
用紙サイズはL判が「M」、KG判が「L」、2L判が「X」、A5W判が「W」です。

※「同時プリント」他各アプリにて個別の設定を行っている場合は、各アプリ内のプリンタ設定にてサイズを変更します。

⑩「スタート」ボタンから「設定」→  
「プリンタ」を選択

⑪「MITSUBISHI CP8000D」のA  
アイコンを右クリックし「プロパティ」  
を選択

⑫「印刷設定」をクリックし、「用  
紙」タブ内の「用紙サイズ」を変更し  
「OK」を選択



# プリント順番の変更

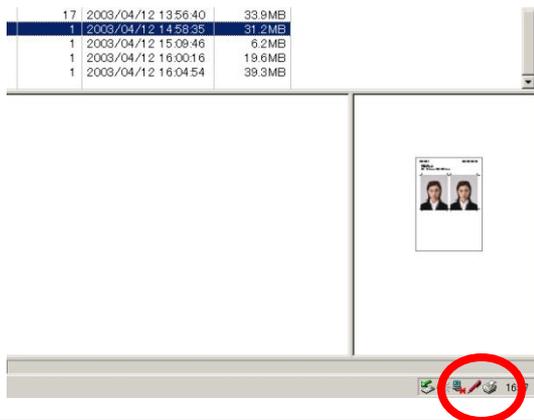
同時プリントを多数枚出力中に証明写真等を割り込ませたい場合等 (Windows2000の場合)

- ①印刷命令後、画面右下の「プリントキュー」アイコンをダブルクリックします。
- ②順番を優先したいプリントキューを右クリックし「プロパティ」を選択します。
- ③「全般」タブ内の優先順位を「高」に設定して「OK」をクリックします。

※CP8000Dには内部に2画面分のメモリを持っているので、優先順位を上げてても出力はその後になります。

※Windows98では、プリントキューをドラッグして上部に移動すれば順番を変更できます。

- ①印刷命令後、画面右下の「プリントキュー」アイコンをダブルクリック



- ②順番を優先したいプリントキューを右クリックし「プロパティ」を選択



- ③「全般」タブ内の優先順位を「高」に設定して「OK」をクリック



# プリントサイズ・NS-P1S(U)入力対応サイズについて

## プリント出力サイズ

サイズ名称	長さ(mm)	幅(mm)	対応プリンタ
L判	127	89	CP8000D、PIXUS950i
KG判	152	102	CP8000D
はがき	148	100	PIXUS950i
2L判	178	127	CP8000D、PIXUS950i
A5W	229	152	CP8000D
A4	297	210	PIXUS950i、W2200、W7250、W7200
A3	420	297	W2200、W7250、W7200
A2	594	420	W7250、W7200
A1	841	594	W7250、W7200
A0	1189	841	W7200
ARCH A(A4ノビ)	304.8	228.6	W2200、W7250、W7200
ARCH B(A3ノビ)	457.2	304.8	W2200、W7250、W7200
ARCH C(A2ノビ)	609.6	457.2	W7250、W7200
ARCH D(A1ノビ)	914.4	609.6	W7250、W7200
ARCH E(A0ノビ)	1219.2	914.4	W7200
B4	364	257	W2200、W7250、W7200
B3	515	364	W7250、W7200
B2	728	515	W7250、W7200
B1	1030	728	W7200
A4	297(253.9)	210(203.2)	CP3020D
LetterLong	355.6(304.8)	215.9(203.2)	CP3020D

※( )は印画サイズ

## NS-P1Sスキャン対応サイズ

E判	117	82.5	
L判	127	89	
KG判	152	102	
パノラマ判	254	89	
ハイビジョン判	158	89	
インスタントミニ(チェキ)	86	54	
インスタント	108	86	

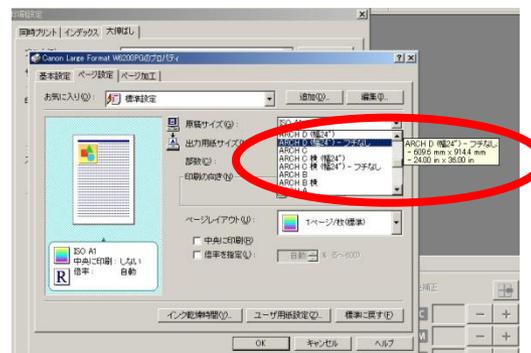
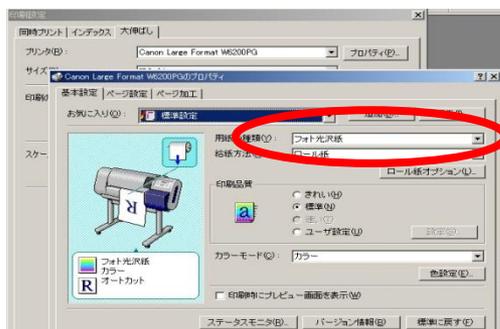
# W6200の用紙サイズの確認方法

①印刷設定のアイコンをクリックし、大伸ばしのタブからプロパティを開きます



②プロパティの基本設定から用紙の種類を確認します。⇒ 例)「フォト半光沢紙」

また、ページ設定から出力用紙サイズを選びます。⇒「A1・・・ARCH Dフチなし(幅24")」  
「A2・・・ARCH C横フチなし(幅24")」



設定したら、「OK」ボタンを押し、画面を閉じます。

# 参考：W6200で使用できる用紙サイズ

## ■ロール紙

用紙最大直径 130mm 以下、紙管内径 2"、表紙面のロール紙を使用できます。

用紙のサイズ	
ISO A1	幅 594.0 mm (23.39")
ISO A3	幅 297.0 mm (11.69")
ARCH 24"	幅 609.6 mm (24")
JIS B2	幅 515.0 mm (20.28")
JIS B3	幅 364.0 mm (14.33")
ノンカテゴリー 14"	幅 355.6 mm (14")
ノンカテゴリー 10"	幅 254.0 mm (10")

## ●フチなし印刷に使用できるロール紙

用紙のサイズ	用紙のサイズ名
JIS B2	幅 515.0 mm (20.28") JIS B2 - フチなし
JIS B3 横	幅 515.0 mm (20.28") JIS B3 横 - フチなし
ARCH D	幅 609.6 mm (24") ARCH D (幅 24") - フチなし
ARCH C 横	幅 609.6 mm (24") ARCH C 横 (幅 24") - フチなし
写真大全	幅 609.6 mm (24") 大全 (20"x24") 横 - フチなし
写真半切	幅 355.6 mm (14") 半切 (14"x17") - フチなし
写真四切	幅 254.0 mm (10") 四切 (10"x12") - フチなし
写真六切	幅 254.0 mm (10") 六切 (8"x10") 横 - フチなし

## ■カット紙

以下のカット紙を使用できます。

用紙のサイズ	
ISO A1	594.0 x 841.0 mm (23.39" x 33.11")
ISO A2	420.0 x 594.0 mm (16.54" x 23.39")
ISO A3 ノビ	329.0 x 483.0 mm (12.95" x 19.02")
ISO A3	297.0 x 420.0 mm (11.69" x 16.54")
ISO A4	210.0 x 297.0 mm (8.27" x 11.69")
ISO B2	500.0 x 707.0 mm (19.69" x 27.83")
ISO B3	353.0 x 500.0 mm (13.90" x 19.69")
ISO B4	250.0 x 353.0 mm (9.84" x 13.90")
JIS B2	515.0 x 728.0 mm (20.28" x 28.66")
JIS B3	364.0 x 515.0 mm (14.33" x 20.28")
JIS B4	257.0 x 364.0 mm (10.12" x 14.33")
ANSI D	558.8 x 863.6 mm (22" x 34")
ANSI C	431.8 x 558.8 mm (17" x 22")
ANSI B	279.4 x 431.8 mm (11" x 17")
ANSI B Super	330.2 x 482.6 mm (13" x 19")
ANSI Letter	215.9 x 279.4 mm (8.5" x 11")
ANSI Legal	215.9 x 355.6 mm (8.5" x 14")
ARCH D	609.6 x 914.4 mm (24" x 36")
ARCH C	457.2 x 609.6 mm (18" x 24")
ARCH B	304.8 x 457.2 mm (12" x 18")
ARCH A	228.6 x 304.8 mm (9" x 12")
DIN C2	458.0 x 648.0 mm (18.03" x 25.51")
DIN C3	324.0 x 458.0 mm (12.76" x 18.03")
DIN C4	229.0 x 324.0 mm (9.02" x 12.76")
ポスター 20" x 30"	508.0 x 762.0 mm (20" x 30")
写真大全	508.0 x 609.6 mm (20" x 24")
写真全紙	457.2 x 558.8 mm (18" x 22")
写真半切	355.6 x 431.8 mm (14" x 17")
写真四切	254.0 x 304.8 mm (10" x 12")
写真六切	203.2 x 254.0 mm (8" x 10")

## 参考：大判系プリント 用紙サイズの大きさ

